

プロジェクトマネジメント研修（実践編）

～プロジェクト管理能力短期育成コース～

研修の目的	中小規模（10数名以下）のプロジェクトを担当している経験者の更なるプロジェクト管理能力のスキルアップを図る。或いは、これから担当させたいリーダーを対象としたプロジェクト管理が出来る人材の育成を図る。技術レベルは、ITスキル標準のレベル4クラス。
研修の特徴	講義及び演習とグループメンバーでのディスカッションを中心とした内容。参加者によるプロジェクトで発生する問題を題材にしてその対応を検討し、お互いにディスカッションする。また、実際の業務での管理のやり方を演習し、自己の管理業務への実践を図る。
研修の期間	2日間（14時間）
研修カリキュラム	<p>大きく次の4つの構成で能力強化をはかる。</p> <p>1. 自己の表現能力を強化する</p> <p>①「私のプロジェクト紹介」 - 自己のプロジェクト紹介と研修への意気込みを発表</p> <p>②「私が考えるプロジェクトの成功要因は？」 - 各人が考える成功要因と失敗要因をあげる。全体として一覧にする。</p> <p>③ プロジェクトメンバーの思考スタイルを考える - ハーマン診断を活用し、プロジェクトメンバーの特性を意識させる。</p> <p>2. 自己のプロジェクト管理能力を強化する</p> <p>①演習「貴方がプロジェクトリーダーの時、こんな時どうしますか？」 - プロジェクトで起こるトラブルへの対応をグループに分かれてディスカッションする。</p> <p>②演習「WBSの作り方とプロジェクト管理」 - 実際にWBSを作成し、プロジェクト管理への応用を行う。グループ演習</p> <p>3. 講演から学ぶプロジェクト管理の実際 講演テーマ：「プロジェクト管理の理想と現実」</p> <p>4. 自己の管理業務への実践 ~自分自身が取り入れて実践することは何か～研修をどう活かすか ・「私がプロジェクトマネージャとして明日から実践すること」 - 個人発表</p>
研修の対象者	経験5年以上で、中小規模のプロジェクトを担当している方または、これから担当する方。演習やディスカッションを中心に行っている研修であり、システム部門の方はもちろんですが、営業部門の方もシステムサイドに立った理解が得られるので成果が得られます。真に企業のコア人材となって欲しい方を対象とする。
研修講師	<p>齊藤 良一（さいとう りょういち） IT マネジメント・サポート協同組合 専務理事 組合員</p> <p>研修実績： ◆ITベンダー向けの要員研修「プロジェクトマネジメント」 ◆企業の「情報化リーダー実践研修」</p> <p>得意分野： ◎IT活用の診断とアドバイス、IT活用活性化支援、業務再構築支援、経営戦略策定支援、情報化企画策定支援 ◎パッケージ選定導入支援 ◎情報化リーダー育成研修、プロジェクトマネージャ育成研修</p>